

鈴木ひとみ市政報告

ごあいさつ 皆様方のお力添えにより、館山市議会議員として2期目の活動を始めることが出来ました。子育て支援、高齢者支援、環境問題、まちづくりなど様々な課題があります。この町が暮らしやすく、人々が生き生きと生活していることが、町の魅力となり、多くの人々が訪れ、住みたいまちになると考えます。今後とも皆様のお声を大切に、一緒に課題解決に取り組んで参ります。

令和5年6月市議会定例会 一般通告質問より

観光資源としての平砂浦海岸の活用について 千葉県関係機関と観光目線での話し合いを!

館山市の海岸線約34.3キロのうちおよそ6キロを占める平砂浦海岸は景観が大変美しく、広い砂浜には釣り人やサーファーも多く訪れています。また最近では、近隣にキャンプ場も増えていて、この海岸を観光資源として有効活用しないのはもったいないと考えます。

市からも「観光地として魅力あふれる館山をイメージするのに最適な場所の一つである」という回答をいただきました。

観光資源として活用するため、ともに取り組んでいただけたいことを期待します。



観光資源として有効活用が望まれる平砂浦海岸

リノベーションまちづくり事業について 変化の見えるまちづくりを

令和3年度のリノベーションまちづくり委託事業について、「監査委員会が実行委員会がメンバーの所属する会社に再委託したことについて指摘した」と新聞報道されました。

これまで、令和5年度も含めて予算としては3,423万9千円計上されています。市は20以上の店舗が営業を開始し、活性化に繋がっているとの評価でしたが、営業を始めたものの、継続できなかった店舗も散見されます。

令和5年度は、マルシェを定期的開催、高校生によるまちづくり部活動、空き店舗活用ワークショップ等を行政と民間が連携して推進していくとの回答でした。

今年度は予算が約1/10に削減されました。「若者が戻ってきたくなるまち」の実現を目指すためには、リノベーションまちづくり事業を継続し、成果を明らかにしながら「目で見てわかる変化」を作っていくことが大切です。



活性化が進められている館山駅東口エリア